

子ども達が元気に笑顔で登校してきてくれました 充実の2学期がスタートしました

去る8月25日(金)に2学期の始業式が行われました。34日間の長かった夏休みを終え、静かだった校舎に子ども達の元気な声に戻ってきました。始業式で見る子ども達の顔は晴れやかで、久しぶりに会った友達や先生方との再会を、皆喜んでいるようでした。夏休みの間、家庭に戻った子ども達は、普段学校ではできない貴重な体験や家族の一員としてのお手伝いなど、充実した毎日を過ごせたことと思います。登校してきた子ども達は、友達や先生方に夏休み中の思い出を楽しそうに話してくれていました。保護者の皆様方におかれましては、夏休み中の生活や課題などについて、ご家庭での声かけ等にご協力をいただきありがとうございました。



さて、2学期は運動会やマラソン大会など、子ども達が活躍する場面が多い学期になります。どの子ども達も、生活リズムを整え、暑さや感染症に負けないよう体調管理に気を付けながら、充実した2学期にしたいと思います。私たち教職員も、子ども達が生き生きと生活ができるよう、力を合わせて、子どもたちを応援していきたいと思っています。今後ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

記録的に暑い夏が過ぎましたが 熱中症に気をつけて生活をしましょう (併せて感染症も)



このところ、「例年以上に暑い夏」という言葉を毎年聞くようになっていますが、今年の夏は特に暑い夏だったようです。各地で最高気温や猛暑日、真夏日の連続記録が更新されたニュースなどを耳にしない日はありませんでした。2学期がはじまり、まだしばらくは暑い日が続くことが予想されます。また、学校では運動会の練習もはじまっていく予定です。その日の熱中症指数なども把握しながら、「しっかりと水分補給する」「暑い中での激しい運動は避ける」など、熱中症の対策をしっかり取りながら生活をさせていきたいと思っています。ご家庭でも、熱中症にならないための行動や対応について、お子さんと話をしてもらえるとありがたいと思います。

また、新型コロナやインフルエンザも依然として流行の兆しが見え隠れしています。学校でも、換気や手洗いの励行に努めるなど対策を講じていますが、ご家庭でも、お子さんの体調にご注意いただき、もし風邪等の症状があるようでしたら、病院で受診をし、無理をせず休養するようにしてください。また、マスクにつきましても、状況に応じて着用するようにしてください。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

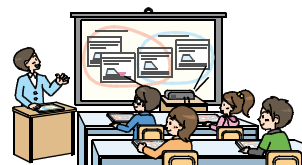
運動会についての連絡とお願い

来る9月30日(土)《雨天順延》に秋季大運動会を開催します。今年度は新型コロナの5類への移行を受け、観客の入場制限を設けず開催をいたしますので、多くの皆様方にご参加いただけたらと存じます。また一方で、このところの猛暑を受けて、熱中症等の対策のため、開催につきましては、開始時間を早めたり競技種目を工夫するなど、子ども達の出番を確保しながら、これまで通り半日開催といたします。ご理解いただけますようよろしくお願い致します。

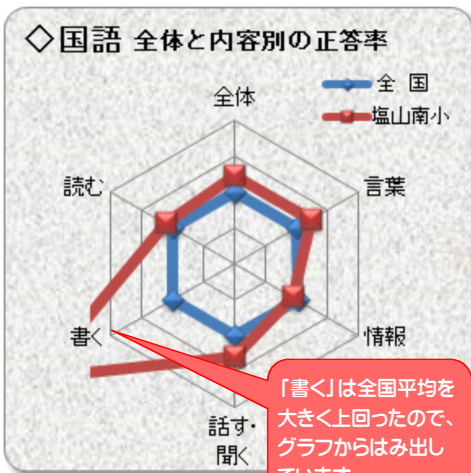
また、保護者の皆様方におかれましては、先日学校よりご家庭に発出いたしました「運動会のご案内」の中に書かせていただきましたように、当日の観覧場所やスペースの確保の仕方、駐車場所や撮影場所などのルールをお守りいただくとともに、できるだけ徒歩でのご参加や、終了後の片付けにご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

全国学力・学習状況調査の結果が発表されました

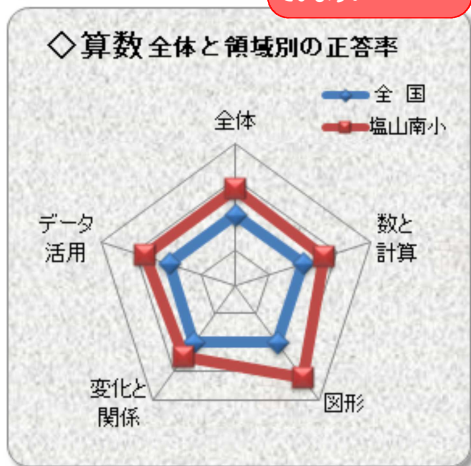
塩山南小は全国比で かなり良好な状況



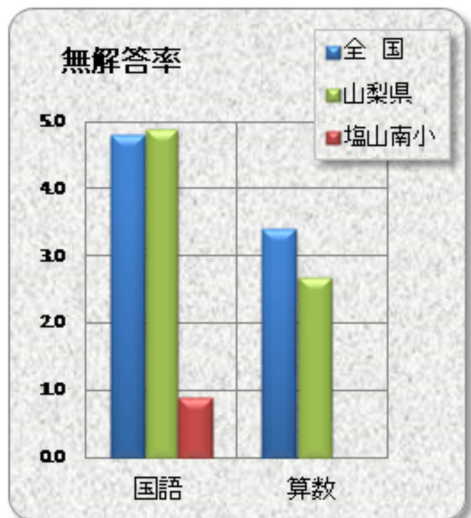
本年度も、4月18日(火)に全国学力・学習状況調査(6年生対象)が実施されました。塩山南小学校では毎年、この調査の結果をこれからの子どもたちに対する指導に役立てるために分析を進め、授業改善などに取り組んでいるところです。今回の学校だよりでは、今年度の学力調査結果の概要をお知らせいたします。



左のグラフは、全国学力・学習状況調査の「国語」「算数」の全体の結果と観点別の項目の結果を表すグラフになります。今回の調査結果において、全国の平均正答率を100(青い線)としたときに、塩山南小(赤い線)の平均正答率がどの程度の割合になるのかを表したグラフです。塩山南小学校の二つの教科の全体の平均正答率や項目ごとの平均正答率が、全国の平均正答率と比較して、現在どのような状況にあるかが分かるグラフになっています。全国の結果を表した線より塩山南小の線が外側大きければ結果が良好だったことを表し、全国の結果の線より内側に入ると全国平均を下回っていることを表しています。



これによりますと、国語においては、「情報」が全国平均をやや下回ったものの全国と同等で、その他の内容は全国平均を十分に上回っていることがわかります。特に「書く」においては全国平均の倍近くの正答率になってます。同様に、算数については全ての領域において全国平均を上回り、「図形」は全国平均を大きく上回っていることが読み取れます。今年度の全国学力調査の結果につきましては、「国語」「算数」共に全国平均を十分に上回っていることがわかります。(2教科とも全国一番の秋田県、石川県、東京都の平均を上回っています。)



また、左下のグラフは、調査の無回答率を表すグラフです。これによりますと、本校の児童は、全国や県よりも、各教科において無回答率がかなり少なく、算数においては全ての問題において無回答がありませんでした。この結果から、本校の子ども達が、調査の問題を最後まで諦めずに、粘り強く取り組んだことが読み取れます。

南小では、これらのデータを子どもたちの指導に生かすことができるように取り組みを進めています。学校での授業改善や家庭学習などの取り組みは、調査結果の分析をもとに行っているものですが、ご家庭の協力も効果を上げるために必要となります。今後ともご協力を、宜しくお願いたします。

最後に右下のグラフは、児童質問紙の結果をグラフ化したものです。これによりますと、本校の児童は「国語への関心」「算数への関心」をはじめ、「規範意識」や「自己有用感」「生活習慣・学習習慣」など全ての項目において全国の児童より高い意識で生活をしていることが読み取れます。

